

アコモード

タイムズ 第55号

編集・発行

社会福祉法人 アコモード

- 特別養護老人ホーム アコモード
- アコモード指定居宅介護支援事業所
- アコモードヘルパーステーション
- デイサービスセンター アコモード
- グループホーム アンダンテⅠ・Ⅱ
- ケアホーム アザレアⅠ・Ⅱ
- ケアホーム アヴァンセⅠ・Ⅱ
- ケアホーム アメリアⅠ・Ⅱ
- 特別養護老人ホーム アクイール
- デイサービスセンター アクイール
- キッズルーム アクイール
- キッズルーム アコモード
- アンジェリカ保育園
- 我孫子市老人福祉センターつつじ荘
- 我孫子市布佐・新木地区地域包括支援センター
- 我孫子市我孫子南地区地域包括支援センター
- アコモード相談支援事業所

千葉県我孫子市布佐1559-2
Tel.04 (7189) 5201・Fax.04 (7189) 5203

◆二〇二五年を見据えて

日本は二〇二五年に向けて急速に進行する超高齢社会を迎え、福祉や医療、雇用など多くの分野で大きな変化が予想されます。高齢者福祉施設を運営するものとして、この問題に対応するためには、私たちの法人では、五つの以下の具体的な戦略と対策を講じることが大切であると考えています。

一. サービスの質の向上と多様化

高齢者のニーズは多様化しており、単一のサービスでは対応が難しくなっております。

私は「措置制度」の時代を知る者として大きな変化を強く感じております。現在の介護施設は医療的ケアの充実や、リハビリテーション、認知症ケア、さらには終末期ケアなど、専門性の高いサービスの提供を強化する必要があるとともに、個々のご入居者の生活の質を向上させるために、趣味やレクリエーションも充実させることが求められています。

二. テクノロジーの活用

AIやIoT、ロボット技術の進化により、介護現場でもこれらのテクノロジーを積極的に導入することが

求められます。ロボットによる見守りや、転倒防止のためのセンサー、AIによる健康状態のモニタリングなど、テクノロジーを活用することで介護の質を向上させることとともに、更にこれらの技術導入による介護スタッフの負担軽減を図ることが大切です。

三. 人材確保と育成

介護分野では慢性的な人手不足が課題となっています。これを解消するためには、魅力的な職場環境を整備し、待遇を改善することが不可欠です。具体的には、給与や福利厚生 の充実、研修やキャリアアップの機会の提供、働きやすいシフトの導入などが考えられます。

また、外国人介護士の受け入れや、定年退職後のシニア層の活用も検討すべきと据えています。

四. 地域包括ケアシステムの連携

地域包括ケアシステムの一端として、地域の医療機関や他の介護施設、自治会と連携を深めることが重要です。これにより入居者のスムーズな医療・介護サービスの提供が可能になり、地域全体で高齢者を支えるネットワークを構築することが出来ます。また、地域住民との交流を

促進し、地域社会の一員として存在感を高めることも大切です。

五. 経営の安定化と

持続可能性の確保

高齢者福祉施設の経営には持続可能性が求められます。経営の透明性を確保し、資金管理を徹底するとともに、費用対効果の高い運営を心がけます。また、省エネや環境保護の観点から、施設内のエネルギー効率を向上させる取り組みも行う必要があると考えます。

終わりに

超高齢社会を迎える中で、高齢者福祉施設の運営には柔軟かつ先験的なアプローチが求められます。五つの対策を実行することで、施設の運営を安定化し、入居者に質の高い生活環境を提供することが可能になります。二〇二五年問題を乗り越えるためには、社会全体で協力し合い、持続可能な福祉システムを構築していくことが重要です。

特別養護老人ホームアコモード
施設長 海老原 勤





【アキール】 ゆうたろう & 吉永加世子 コンサート

令和六年四月二十三日（火）、

石原裕次郎さんのものまねで有名な、芸人でアーティストでもあるゆうたろうさんのコンサートが、特別養護老人ホームアキールで行われました。

施設のご入居者やデイサービスのご利用者のなかには石原裕次郎世代だった方も多く、告知のポスターに写っている瓜二つの姿を見て、「裕次郎来るんだってね！」「裕次郎生きているんだね」と期待は高まる一方でした。当日もゆうたろうさん登場から大盛り上がりで、「銀座の恋の物語」「夜霧よ今夜も有難う」「北の旅人」「港町 涙町 別れ町」などを熱唱！もちろんテレビでおなじみブラインド芸もしっかりみせてくれました。途中実妹で演歌歌手の吉永加世子さんも加わり、「愛燦燦」をデュエット。感動で胸が熱くなりました。

後日興奮冷めやらぬ中、鑑賞された皆様に感想を伺いましたのでご紹介します。

・二人とも歌もお話も上手だった。

・前日は嬉しくて眠れなかった。当日裕次郎そのままだと思いき感激しました。写真も撮ったのでみんなに自慢したい。

・裕次郎の歌をもっとも聴きたかった。

・親しみがある感じが良かったです。

・家族に話したら孫が「知ってる！いいな」と羨ましがられました。

・また来てほしい。



デイサービスセンター アキール活動

デイサービスセンターアキールでは、一月下旬から二月中旬にかけて、柏市にある倉持観光農園に午後から少人数で何日間に分けていちご狩りに出かけました。今年は例年より早く一足先に春を感じることができました。とても甘く、大きないちごに三〇分で三〇個以上食べるご利用者もいらっしゃいました。昼食後のデザート！別腹、別腹！と皆さんとても満足されていました。

また四月上旬には、あけぼの山公園へお花見に出かけました。桜の開花時期がずれ込み桜の下でお弁当を食べることができませんでしたがおやつを持ってお花見を楽しみました。満開の桜を見てとても良かったと喜んでいらっしゃいました。

デイサービスアキールでは、季節感のある行事をこれからもいろいろな企画していきます。

また一人暮らしの方が安心してご自宅暮らしで行けるように、洗濯代行サービス、毎週水曜移動スーパーなど、ご利用者、ご家族の困りごとなどに寄り添い支援していきます。



デイサービスセンター アコモード活動

長く年中無休でやってきたアコモードデイサービスですが、令和六年より日曜日が定休日となった事をまずは報告させていただきます。

それでは、アコモードデイサービスの売りをいくつか紹介させていただきます。まずは、緑に囲まれた環境です。五月は特に窓の外に目を向けると、一面に緑の木々が目に入ります。ご利用者の中にはテラスに出られて自然を楽しまれる方も多くおられます。

次に、広々としたデイルームと長い廊下です。もちろんバリアフリーとなっており、歩くことにとても適しております。デイサービスに来る事で自然と運動になる造りになっております。平行棒を使った歩行訓練や、ご利用者一人一人に合わせた機能



訓練も随時行っております。

日々のレクリエーションの他、夏祭り、敬老会、クリスマス会等の季節の行事の他、公園に外出等の行事は、毎月行なっております。帰宅前の時間に行うカラオケも楽しみにされている方が多いです。

昨年より毎月第三金曜日に床屋さんに来て頂き、理容サービスをっております。令和六年四月よりボランティアさんの受け入れを再開し、囲碁や音楽ボランティアの方に来て頂いております。

皆様に満足して頂ける様に日々精進して参ります。今後ともアコモードデイサービスを宜しくお願い致します。



アメリカ・アザレア・アヴァンセ お肉大好き!

天候にも恵まれた五月五日こどもの日に、昨年大好評でしたバーベキューを週末もケアホームで過ごされている方たちとアメリカ駐車場にて楽しみました。

皆さまお肉が焼きあがるのを今か今かとお腹をペコペコにして「まだー? まだー?」と声を出している方、スプーンをテーブルにトントン叩く方等、風に乗ってお肉の焼ける香りに待ちきれない様子でした。いざお肉を食すと皆さま満面の笑みで味わっていました。お肉の他にもおにぎりや焼きそばが出ると「食べるー食べるー」とお皿を出してこぞとばかりに皆さま召し上がられていました。お代わりを沢山され「大丈夫かな?」と心配になるくらい食欲旺盛でした。普段見られない一面を見ることができ圧倒されました。

皆さま沢山食えることができて満足されたようです。その後の夕食は食べられないかなと思いましたが、夕食もペロリと完食されていました。ゴールデンウィークの特別な昼食を満喫できた一日とても喜んでいただきました。これからも毎年ゴールデンウィークにやってほしいなあという希望の声がありました。



アンダンテ活動

・令和五年度の第三者評価を終えてのアンダンテの目標は、「ご利用者が楽しめる企画を立て提供する」

「ご利用者の持っている力を引き出す」を掲げています。

ご利用者が楽しめる企画の一つとして外食を再開しています。近場ではありますが、華蓮厨房と印西のガストへ出かけました。メニュー表に目を輝かせ、食事が届くと、とても嬉しそうな表情をされていたのが印象的でした。外食を通して、ご利用者の持っている力も確認することが出来ました。

今後も外食する機会を設け、ご利用者が楽しい時間を過ごせるよう努めて参ります。



アンジェリカの日

アンジェリカの日とは……

“自分で日課を決める日”として、好きな場所で、好きなことをして、好きなだけ遊び込める日の事です。昨年度から月一回ペースで行っています。お庭でもお部屋でも誰でも遊んでいいのです。もちろんルールもあります。自由な環境だからこそ、しっかりとルールを守ろうとする気持ちがある。また食事も「食堂」として、遊びがひと段落したときなど、食べる時間も場所も自分で決めます。

「お部屋で遊ぶ!」「もうご飯食べに来たよ!」「ご飯早く食べて、またお外に遊びに行くよ!」

その時の子どもたちの表情は本当に生き生きとしています。

きっと、自分で責任を持ち、**「自分で選ぶ・考える」**ということが楽しいのでしょうね。そして思う存分、自分の『好き』『楽しい』を見つけ、遊ぶことができるのも喜びとなっているようです。自分のやりたい遊びがある。それが自由にできる。子どもの成長にとって重要なことだと思います。

遊びを通してたくさんさんの事を経験できる保育を大切にしていきたいです。



つつじ荘活動



▲前回のそば打ちの様子です

つづじ荘では、コロナウイルス感染症の流行期間中は大きな行事を行うことが難しく、ご利用者には大変淋しい数年間となっていました。お風呂は予約制を導入したため、時間を気にしながらの入浴でした。

コロナウイルスの感染状況をみながら通常開館へ取り組みを進め、現在では、お風呂の予約制は廃止、館内での飲食が可能となっています。行事も少しずつ開催し、二月には年女・年男の豆まき役をご利用者をお願いし、節分を存分に楽しみました。三月は救命講習を開催。寸劇を交えた入門コースは大変好評でした。



▲救命講習入門コース受講の様子

【アコモード面会】 新型コロナウイルス五類に移行して一年が経ち…

新型コロナウイルス感染症は、令和五年五月八日、季節性インフルエンザと同じ五類感染症に位置づけられました。ご家族の皆様には、感染拡大防止について、多大なるご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。五類感染症では、陽性者や濃厚接触者の外出等の制限はありませんが、新型コロナウイルスは、条件がそろえば一気に感染が広がること、高齢者等が感染した時の重症化リスクが高いことなど、実態は依然として変わるものではなく、施設がひっ迫する可能性は十分残ります。

ご入居者の皆様には、以前の日常を少しずつ取り戻していただきたいと思っています。アコモードでは令和五年五月八日より面会制限を設けず、外出や外泊の制限も設けておりません。ご入居者やご家族におかれましては、直接お会いしていただくことで、表情が一段と明るくなり、皆様大変喜ばれています。日常における感染対策は、自主的な取り組みが尊重されますが、それぞれの場面でご判断いただき、ご自身や大切な人を守るため、改めて手洗いや必要な場面でのマスクの着用、換気の実施など、基本的な感染防止対策へのご協力を今一度お願いいたします。



ニュークックチル！ 安全でおいしい お食事を



「ニュークックチル」とは、加熱調理した料理を三〇分以内に冷却を開始し、九〇分以内に中心温度三℃以下まで冷却して、チルド状態のまま盛り付けをおこないます。通常ならば、加熱した後にお皿に盛り付けるので温度が保てず菌が付着する危険があります。

料理が冷めてしまったり、飲み込みやすく工夫して作ったものが硬くなってしまうたり、ご利用者に届くまでに大きく変化してしまうことも課題でした。ニュークックチル、この画期的なシステムを導入して三年が経ちました。栄養課では、これまで経験や勘で運用されていた調理技術や調理場の管理をマニュアル化・システム化することによって、計画的な調理・提供が可能になりました。設定温度の調整、調理マニュアルの改訂、職員の意識改革など様々な角度から試行錯誤を繰り返しています。

中でも、温度湿度を保てる専用食器を導入し更にその効果を感じています。パサつきやすい鶏肉や魚もしつとり。嚥下調整食もふんわりと出来上がります。スイカや葡萄など生の果物も冷たいままでです。ご利用者からは「温かくて美味しい」「食べやすい」など満足のお声とともに、残菜量が導入前より二〇%も減少しました。

今後とも継続的な品質改善のために努力を重ねたいと思います。



【なんでも相談室】(高齢者) これから迎える超高齢化社会

令和六年四月に介護報酬の改定がありました。介護保険制度、介護報酬については、介護需要の変化や政府の政策の変更などを踏まえ、適切な介護サービスの質を確保できるよう、三年に一度見直されることとなっています。

今回の改定では、まもなく団塊の世代が全て七十五歳以上となる二〇二五年を迎えること、今後さらに八十五歳以上人口割合の増加、生産年齢人口の急減といった人口構造の変化や社会環境の変化、経済状況の変化などが見込まれていることから、

- ① 地域包括ケアシステムの深化・推進
- ② 自立支援・重度化防止に向けた対応
- ③ 良質なサービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり
- ④ 制度の安定性・持続可能性の確保

この四つを基本的な視点とし、介護報酬改定が行われました。

これからさらに高齢者人口の増加、認知症高齢者や単身高齢者が増えていく中で、地域ごとの特性や実情に応じた対応が益々必要となってくると思われます。

布佐・新木地区高齢者なんでも相談室では、これからのことを考えていくきっかけや、ライフプラン等が相談できる場として、老いじたくあんしん相談会の開催や終活セミナーの開催を予定しています。

【まちかど相談室】(障害者) 障害者介護報酬改定について

令和六年度は、介護保険・障害福祉サービス共に三年に一回の介護報酬改定の時期となっています。事業所ごとに改定にあたっては、準備を行ったうえでご利用者にお知らせさせていただいております。ご利用者・ご家族にも快くご協力いただきまして、ありがとうございます。

障害福祉サービスも契約を基本とした制度になってから二十年を過ぎ、その間何度か報酬改定や制度の見直しが行われております。ご利用者・ご家族の皆様が、ご自分の人生を主人公として全うできるように支えていくための改定や見直しであることは間違いありません。

今回の改正で特徴的なことの一つは、災害や感染症が起った際にもご利用者の生活を守るために業務継続計画を作成し、日ごろから備えることを運営規程に明文化したうえで、研修や訓練を行うことが規定されたことが挙げられます。規模の大きな困難を想定し、できる限りご利用者の生活を守っていく備えが法人や事業所には必要とされています。

昨今、これまでとは比較にならない規模の災害やパンデミックも世界各地で発生しています。大きなことは他山の石や過ぎ去った災難とせず、同じようなことが私たちの身近に次に起こった時にどのように行動するかを常に考えなければならぬのだと、強く感じた報酬改定となりました。

経口補水液

例年この時期になると紹介させて頂いている経口補水液の作り方です。簡単ですのでお試しください。

- ★水 1 リットル
- ★砂糖 40 g
- ★塩 3 g
- ★レモン果汁 25～50cc

★冷やすと飲みやすいですが、凍らせてしまうと偏りが出るので凍らせないで下さい。

★一日の摂取目安量は下記を参考に脱水状態に合わせて適時増減してください。

- ・学童～成人 … 500～1000ml (g)
- ・幼児 … 300～600ml (g)
- ・乳児 … 体重 1kg 当たり 30～50ml (g)

※飲みすぎないようにゆっくり摂取することが大切です。



編集後記

例年より遅い梅雨入りでしたが、いよいよ暑い夏の到来ですね。電気代が気になるころですが、上手にエアコンなどを使用して乗り切りましょう！そして私たち職員は、ご利用者の皆様の笑顔にパワーを頂いています。元気に安心して過ごせる環境づくりに取り組んでいます。

広報委員